

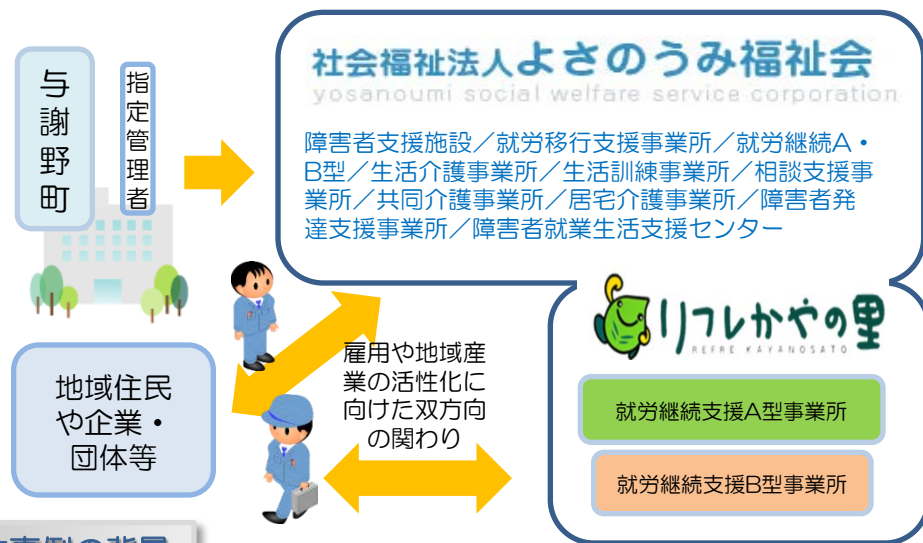


福祉がつなぐ地域再生への挑戦 町立宿泊施設「リフレかやの里」の管理運営

Point



- 地域連携（官民連携・農福産の連携）による地域再生
- 障がいのある人の雇用の場
- 一般就労に向けた就労支援の促進



本事例の背景

- 経営破たんて閉鎖に追い込まれたリフレかやの里の早期再開と地元との連携に対する地域の強い願いがあった。
- 30数年前まで障害者施設が何もない地域において、無認可共同作業所を立ち上げ、障害者の総合施設建設を実現し、様々な仕事おこしを地域と共に取り組むよさのうみ福祉会に対する行政の信頼と期待があった。

リフレかやの里ホームページ <http://www.kyt-net.ne.jp/refre-tango/>

事業概要

就労継続支援A型事業所

- 地元産農産物をふんだんに使った森のレストランのランチビュッフェが人気を呼び、リニューアルオープン後2年半で延べ約15万人を集客。
- 森の宿・森のレストランの事業運営を担当。障がいのある人、ない人がともに働き、最低賃金以上の高収入を得る体制が整備できた。

就労継続支援B型事業所

- 厚生労働大臣賞受賞が追い風となり、開設された農産加工所で製造する「丹後産果実野菜100%ジュース」、パン工房こだわりの地元産こしひかりの米粉と北海道産小麦粉で作る米粉パン、ピザをレストランや外部販売している。
- 地元農産物の販売加工を担うことで、地域産業の活性化・地産地消の一翼も担っている。また、利用者には月に約3万円という高い工賃を支給している。

本事業における効果

- 無認可共同作業所からの法人事業開始。これまでに幾多の試練（住民への理解、利用者への工賃向上、生活基盤整備）を乗り越えサービスを拡充してきた中で、更なる利用者の所得向上を図るために、法人自ら「雇用」に踏み切ることとなった。現在は地域住民の雇用や地域産業の活性化に不可欠な産業となっている。

本事例の事業所紹介



社福）よさのうみ福祉会

リフレかやの里

〒629-2421

京都府与謝郡与謝野町字金屋1730番地

TEL 0772-43-1730 FAX 0772-43-1733

リフレかやの里 施設



「森のホテル」の運営（就労継続支援A型）



地元住民も大きな信頼
 滝・金屋・山間振興
 会の田木利武・副会長
 の話、リフレが建設さ
 れた時、地元・金屋
 地域の区長をつとめて
 いました。当時のリフ
 レの運営にも関わった
 ことがありましたが、
 地元の建物が徐々に
 弱まり、経営破たんし
 ました。
 現在のリフレは、よ
 さのふもつ福祉会さん
 といふ、地元で非常に貢
 献されてきた団体が運
 営されているので安心
 です。町内産の農作物
 を使うことはもちろ
 ん、地域の住民も、
 8人用されるなど、
 地元からの信頼も大き
 いと評判です。

地元農産物の発信地に
 ぬあぶるふあー
 ら町の雰囲気が出る
 簡便な話、今の季節は
 く、活性化しているよ
 さのふもつやなすび、ト
 マトなどをリフレに納
 入しています。季節に
 応じて、旬のものを味
 わせてほしいと思っ
 ています。
 農園では「京の豆
 子」など、低農薬、
 有機肥料で農作物を育
 っているため、味もい
 いと評判です。

もたらっています。地
 域の人たちの方をわ
 けて、障害を持った人
 たちが生き生きと働け
 る場所にしてほしいで
 すね。

京都民報 2012年8月26日(日曜日)

ペーカリー ひだまりの丘 施設



新聞記事 京都民報(2012.8.26) 京都新聞(2012.10.2)

第3種郵便物認可 2012.10.02 京都新聞

与謝野 リフレかやの里 再開1年

レストラン千客万来

経営難で一時は営業休止した与謝野町金屋の宿泊施設「リフレかやの里」が、自立を
 目指す障害者が働く施設として再スタートして1日で1周年。年間約1万人が訪れる
 るます。その様子を見て、中でも地元の食
 材にこだわる「森のレストラン」は見込み
 を上回る利用があり、従業員は張り切
 っている。

地元食材こだわりの旬の味
 リフレは旧加悦町が建設、第
 三セクターで運営したが、20
 08年に経営を休止。指定管理
 者の社会福祉法人・よさのふ
 福祉会が昨年10月に再開し、
 従業員33人うち20人が知的
 障害者。責任者の藤
 原さゆりさん(49)は「忙しい
 時間でも行き届いた接客ができ
 るようになった」と話す。
 この1年、宿泊、食事、入浴
 客を合わせて計6万3000
 人が訪れた。うち半数は「森
 のレストラン」の客で、平日で
 も100人以上が訪れる。地
 場野菜や鮮魚を使うバイキ
 ン式のメニューは当初の30種
 類から50種類に増え「塩麴ハ
 ンバーグ」「オクラ牛乳煮」な
 ど健康に優しい創作料理も好評
 だ。
 フロア係の熊倉麻さん(29)
 は「なじみのお客も増えました。
 季節の味を味わいに1度来て頂
 ければ」。1周年企画として8
 日までレストランが割引。入浴
 料は半額になる。
 問い合わせはリフレかやの里
 077-2(43)1730。
 (藤原裕)

「地元産米粉を使ったパンの製造」(就労継続支援B型)

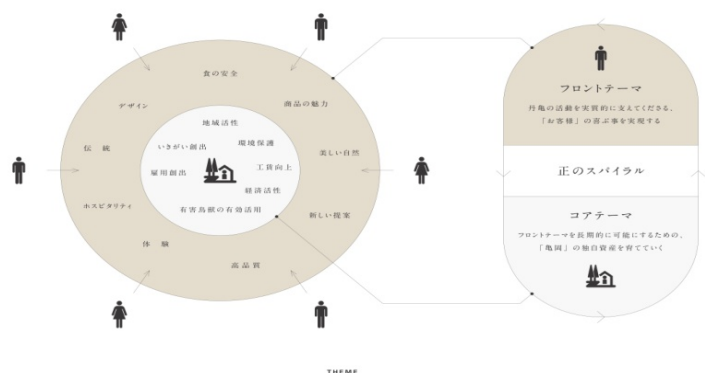


かめおか作業所 ～地域の食文化をまもる佃煮屋～ 「地域へのお役立ち」から生まれた鹿肉の佃煮

Point

- 「何のために」の理念の掘り下げ→SWOT分析→
地域課題の把握→地域へのお役立ち → 鳥獣被害 →
鹿肉の活用→「地域の食文化を守る佃煮屋」
- 地元醤油メーカーや行政、猟銃会等地域とともに

フロントテーマとコアテーマ



事業実施のきっかけ、経緯

- 作業所内の食品加工グループで取り組んでいた「亀岡牛のしぐれ煮」の売上向上を目的に京都府工賃向上事業に応募。コンサルタントの「何のために事業をするのか」「作業所の強みは何か」「作業所緒の地域での固有のお役立ちとは何か」を問われ、事業を一から見直すことに。
- 作業所の地域での固有のお役立ちを考え、地域の課題として、鳥獣被害が深刻であることを知る。
- 鹿肉をつかった商品開発により、障害のある人の仕事おこしと地域へのお役立ちを→「地域の食文化を守る佃煮屋」へ

事業概要

地域の農家にとって、鳥獣被害は深刻であり、地域への固有のお役立ちとして、鹿肉を活用した商品を開発。「丹亀」というブランドを立ち上げ、地元の醤油メーカーや料亭の監修のもと、第1弾として鹿肉のなまふりかけ（山椒・生姜）を商品化。今後は地元の森林組合や商工会議所、酒造メーカーや醤油メーカーとの協働で鹿肉解体加工施設の整備等を目指す。

成果

- 法人として
法人理念や「めざすもの」の再確認によって、作業所としての方向性の再確認することができた。そのうえで、SWOT分析等の実施により、法人の強みや弱みを客観的に把握し、「地域へのお役立ち」を事業化。
- 地域への貢献
農作物への鳥獣被害という地域課題と、障害のある人の仕事おこしをマッチング。また、地域の企業や行政との連携の拠点としての役割を作業所が担う。

今後の展望

- 第2弾の商品開発をきっかけとしてさらなる地域連携・地域協働の創出。
- 地元の森林組合や商工会議所、猟友会等との協働で鹿肉解体加工施設の整備等あらたな働く場の創出。



事業所より一言

コンサルタントの方にアドバイスを頂きながらこの事業を進めてきました。しかしスタートラインに立ったばかりです。

これから「丹亀」が一流ブランドになるようにがんばります！」

本事例の事業所紹介



社会福祉法人 亀岡福祉会
かめおか作業所 丹亀

〒621-0033
京都府亀岡市

TEL

FAX

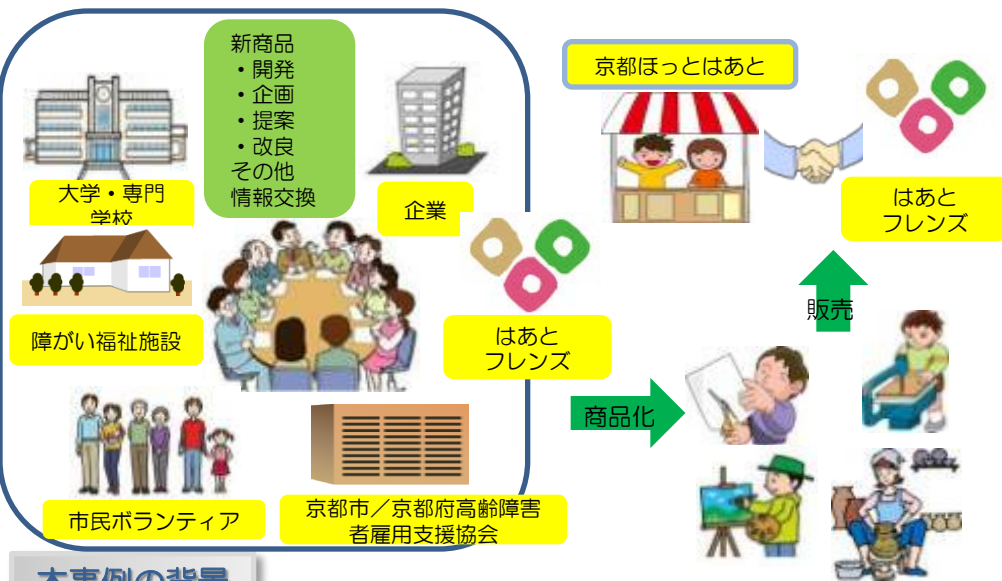


カテゴリ【4】企業連携

企業や大学などとの連携により、新たな商品を開発。障がい福祉サービス事業所で製造・加工などに関与することで売上の向上を目指す。

Point

- 障がいのある人が関わり作製した製品の販売と普及拡大
- 「京都ほっとはあと」や「新ゆめこうば推進事業」の他、「産官学」との連携により障がい者の社会参加を推進



本事例の背景

● 京都ほっとはあとセンターの商品定義に収まらない、「アート作品」等、障害のある人が様々な形で関わって製品化された物も「ほっとはあと」の仲間「はあと・フレンズ」として位置付け、ほっとはあと商品とともに、販路拡大や品質向上及び商品改良などのテーマについて、福祉サイドだけでなく企業や芸術系大学・専門学校・市民ボランティア等とともに連携して推進する、「障害のある人たちの多様な「働くかたち」を応援する市民協働モデル」として、また、京都ほっとはあとセンターの活動を補完する組織として、京都市主導で組織化し、京都府高齢障害者雇用支援協会に事業委託した。

本事例おける、それぞれの役割

はあと・フレンズ・プロジェクト

- 「京都ほっとはあとセンター」の市内エリアの取組強化策として、また、連携する企業や大学等を「はあと・フレンズ」とし、応援の輪を広げることで障害のある人に対する社会の理解を促進し、自立を支え社会参加を推進する環境づくりを進める。
- 工賃アップをはじめとして、障害のある人の多様な働き方を支援していくため、製品の開発・生産・販売の新しい事業モデルづくりをめざす。
- 障害のある人、福祉施設、企業、大学、市民ボランティア等の新しい連携・協働の「支え合うまち・京都」のかたちづくりを進める。

ダブルディ・デザイン×はあと・フレンズ・ストアセミナー

- 授産事業の振興や工賃向上に関する気づきを喚起し、今後の事業活動の活性化を促進するため、各方面から講師を招きセミナーを開催。

本事例における効果

- 産官学連携のプロジェクトとして「やつはしスティック」「2014年カレンダー」を企画し販売が実現した。
- リボンス ドリームボックスプロジェクトが、様々な洋服の生地をミックスし、組み合わせて作った布製品を出展。2013年度 グッドデザイン賞を受賞した。

本事例の事業所紹介



運営) 京都府高齢障害者雇用支援協会
はあと・フレンズ・ストア

〒600-8009

京都市京区四条通室町東入函谷鉾町80

番地 京都産業会館地階

TEL 075-221-8111 FAX 075-221-8118

はあと・フレンズ・ストア



CRAFT
CALENDAR
2014 カレンダー



はあと・フレンズ・ストア
(阪急四条烏丸駅前：京都産業会館内)

加盟店舗の利用者の方々が作成したクッキーなどとともに、芸術性の高い作品を数多く展示販売している。



注) はあと・フレンズ・ストアのホームページ・フェイスブックより引用しました

【カテゴリ4】企業との連携

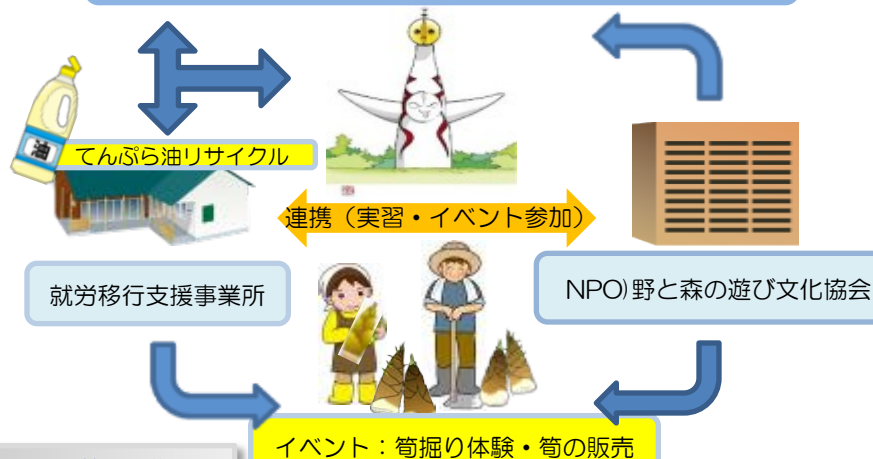
地域のNPO団体と共同で万博公園内の竹林保全とタケノコ販売を行い地域交流の場に参加

Point



- 公園の維持管理団体とのコラボレーション
- 利用者の工賃向上と地域住民との交流
- てんぷら油のリサイクル

地域交流の場：イベント（体力測定・農業体験 その他）



事業実施の背景

●環境ボランティアの育成や環境調査等を行う地域のNPO団体（野と森の遊び文化協会）が、竹林保全の一環として竹の伐採とともに筍を間伐し販売していた事業をさつき福祉会と共同実施することとなった。

●当所は、さつき福祉会利用者が同NPO法人事務所の清掃とともに筍掘りを体験的に行っていたが、地域住民参加型のイベントに定期的に参加する中で、竹の伐採清掃だけでなく、筍の掘り方を習得する利用者が出たことから共同実施と販売を行うようになった。

事業内容

たけのこの間伐と販売（4月初旬から3週間程度）

●たけのこの間伐と販売は、さつき福祉会の「就労移行支援事業所 みち」の利用者が参加する。広大な万博公園内の竹林の保全を目的に、竹の伐採とともにたけのこを間伐し、一部を地域住民に販売する。

●利用者は、最大で15人程度が参加し、たけのこ掘りと販売を担当する。（売上金の一部は、さつき福祉会利用者工賃として還元）

てんぷら油のリサイクル（通年）

●万博公園内の売店などで使用済みとなった、「てんぷら油」の回収と、バイオディーゼル用燃料として使用する油へのリサイクル作業を行う。

本事業における効果

●就労移行利用者を主な参加対象者としているため、筍掘りの技術習得よりも、販売技術（接客対応・金銭収受など）を高めることを期待し事業を行ってきた。結果的に、筍掘りや金銭収受についてはやや困難な場面が多いが、接客対応や商品説明等については、予想以上の効果が表れ、利用者の自信と社会性の向上が図れた。

●NPO 野と森の遊び文化協会の農業体験やスポーツ教室等のイベントに参画することで、地域のボランティアの輪と地域住民との交流が広まり、障がい者の就労に対する意識が高まってきている。

本事例の事業所紹介

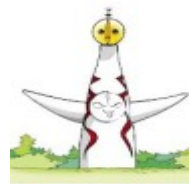


社会福祉法人 さつき福祉会
〒564-0072
大阪府吹田市出口町19-1
TEL 06-6389-0614 FAX 06-6389-0627

竹の保全作業と筍掘りおよび販売 さつき福祉会 就労支援センター みち(就労移行支援)の利用者の方々



田植え体験その他のイベントに参加



NPO)野と森の遊び文化協会 事務所などの清掃



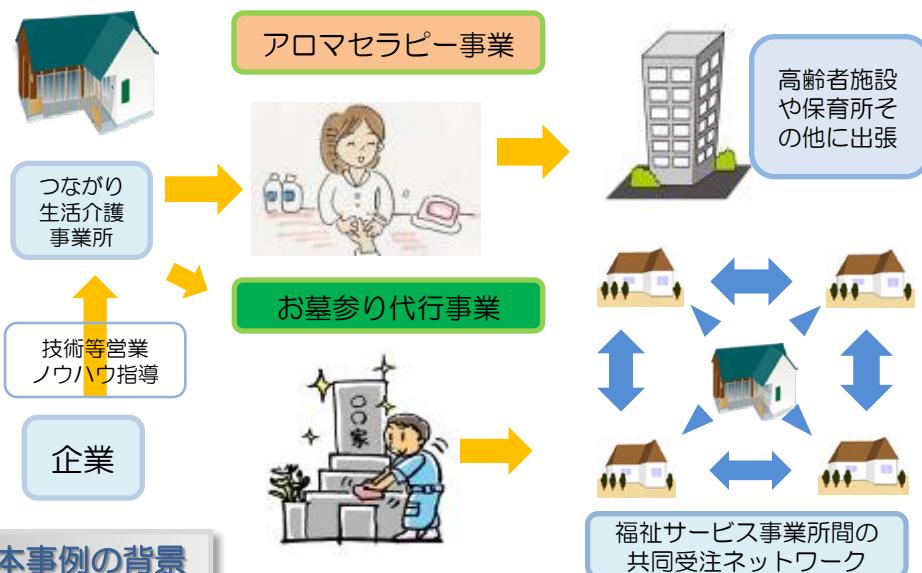
【カテゴリ4】企業との連携

天然植物の香りを利用した自然療法（Healing & Health: アロマセラピー）と、お墓参り代行業の取り組み

Point



- 福祉的就労の場
- 企業からの技術指導
- 新たな職域の開発
- 事業所間ネットワーク



本事例の背景

● **アロマ** 事業所立ち上げに際し、利用者の福祉就労メニューに「他にない先駆的事業の導入を図ること」として、アロマセラピー事業の実施を決定。企業からの技術指導を受け、喫茶部門に併設したアロマセラピーサービスを開始した。

● **お墓参り代行** 核家族化や就業形態の多様化により、墓地管理が困難な墓地所有者に向けて、企業との事業連携の中で「お墓参り代行サービス」を共同企画。企業の事業経営ノウハウを基に福祉サービス事業所のネットワーク化に向けて平成26年度より事業を開始する。

事業概要

アロマセラピー事業

- 100%天然素材のアロマオイルを使用し、お客様の手や足にトリートメント施術することで、心地良い香り成分が全身をめぐり、癒し効果とともに心身の健康に働きかける。
- 生活介護事業の利用者の就業体験として、アロマ施術とともに接客技法の習得を目指す。

お墓参り代行業

- おおさか地域創造ファンド重点プロジェクト事業助成金を受けた事業で、企画広報関連企業と連携し、「隙間産業」である「お墓参り代行サービス」を行う。
- 地理的条件や高齢などにより「お墓参り」が困難な墓地所有者に代わって、生活介護利用者とともに清掃・管理・お参りを行う。
- 短時間の清掃作業を行うことで、「仕事に慣れる」ことを目指すとともに、高工賃の獲得を目指す。

本事例における効果

- 「アロマ事業」においては、アロマ施術する利用者を指名するお客様が増えてきたことにより、利用者自身の意欲向上につながっている。
- 「お墓参り代行」は、平成26年度からの事業。お客様のニーズに応じて、市外エリアの墓地にも対応できるよう、他法人事業所の同事業への参入が必要。

本事例の事業所紹介



社福）つながり サニースポット
〒569-0814
大阪府高槻市富田町4丁目7-16
TEL 072-697-7080 FAX 072-697-7086

アロマセラピー事業

サニースポット内でのアロマトリートメントの様子



アロマメニュー

- ☆足のぬくもりコース
(30分 ¥1,000)
- ☆手のしっとりコース
(30分 ¥500)
- ☆のんびりくつろぎコース
(50分 ¥1,300)



お墓参り代行事業

作業手順：礼拝→作業前写真撮影→清掃（除草・花立等の掃除・墓石の掃除）→お花・線香をあげる→作業終了写真→礼拝（終了）



サニースポットの付帯事業（生活介護・就労継続B型）

喫茶 クローバー



弁当製造・配達



ものづくり青空工房



チャレンジドショップ



その他事業

- ☆ビルメンテナンスサービス
- ☆高齢者宅への配食、見守りサービス
- ☆飲食業者との共同メニュー開発
- ☆授産スイーツ共同ブランドの設立
- ☆共同浴場（銭湯）の清掃

等・・・



【カテゴリ7】共同受注システム

市内30事業所が加盟するNPO法人が各事業所で製造する自主製品の販売と共同受注を行う

Point

- 授産製品常設展示販売運営協議会から発展した常設店舗と加盟事業所の連携
- 5事業所が「共通レシピ」を基にクッキーを製造
- 30事業所の共同受注窓口

NPO
すいたの輪



事業実施の背景

- 障がい者授産製品常設展示販売運営協議会の設立とともに、吹田市よりふるさと雇用再生基金事業費の助成を受け、障がい者授産製品常設展示販売事業を受託。加盟事業所自主製品の物販・共同受注を目的にJR吹田駅前で店舗事業Happy&Smileの事業を開始した。
- 吹田市助成終了の後、NPO法人すいたの輪を設立。現在、同NPOに吹田市内30事業所が加盟し各事業所の製品販売とともに大手スーパーの協力を得て「ええもんフェスタ」を開催。障がい者就労の啓発と工賃向上を目指している。
- 自立支援協議会工賃検討部会から、大量注文に対応できる体制整備として、各事業所で行うクッキーや印刷事業の企画統一化を図りHappy&Smileにて運営企画を行うこととなる。

事業概要

常設店舗販売

- 加盟事業所が製作する自主製品を集約し、JR吹田駅前常設店舗「Happy&Smile」で販売。加盟事業所利用者の販売実習の場としても活用。一般就労に向けた訓練の場としても活用。（障がい者雇用も行っている）

出張販売

- 大手小売店催事コーナーを借用した「ええもんフェスタ」での販売企画や、季節を通じた地域イベントでの販売とともに、老人ホーム、大学、病院、市役所での販売も行っている。

商品開発

- 吹田市のイメージキャラクター「すいたん」をパッケージデザインとし、プロのパティシエ指導の下、市内5事業所で共通レシピにて製造する「すいたんのおやつ」を企画。
- 北摂地域授産商品パッケージデザイン研究共同企業体への参画

本事例における効果

- 市キャラクターを使用できたことで商品や店舗の知名度がアップ、障がい者の就労にも貢献できた。
- 市内事業所の連携が強化できるようになった。
- 今後は、地元企業との連携を推進するために設立した「一般社団法人吹田市障がい者働く場事業団」とも連携し、雇用拡大に向けて情報発信する。

本事例の事業所紹介



NPO法人 すいたの輪
Happy & Smile
〒564-0028
大阪府吹田市昭和町10-20
TEL/FAX 06-6317-1231

吹田市イメージキャラクター「すいたん」と「すいたんのおやつ」



イズミヤ催事コーナーでの「ええもんフェスタ」



すいたんがHappy & Smile(店舗)に来店

大阪日日新聞H23.7.26 と 吹田市役所内販売

【カテゴリ8】その他

再資源化

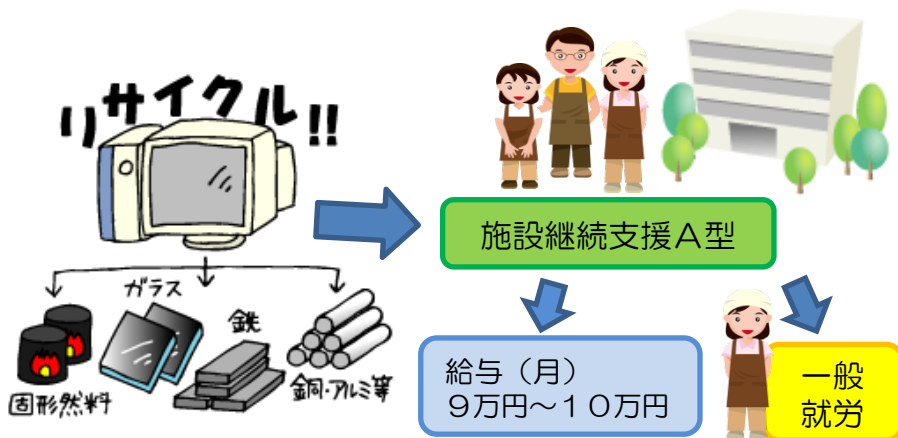
就労の場確保

リサイクル事業で、就労継続A型事業を設立 重度障害者の就労の場の確保に貢献

Point



- 市場の大きいリサイクル事業でA型を設立
- 重度障害者の就労の場の確保
- 自信のついた障害者は一般就労へ



本事例の背景

- 現在、リサイクル／再資源化されている割合
金：20～25% 銀：28% 銅：13% 鉛：50% 亜鉛：17%
ニッケル：0.1% 錫：2% カドミウム：9%
(原典：2006 JOGMECマテリアルフローデータ メタルマイニングデータブック2006 JOGMEC)
- まだまだ、再資源化出来ていない鉱物の割合は高く、成長の余地があるとともに市場は規模も大きい産業である。
- 就労継続A型事業所の設置数は増加している。
(H25年8月 1770か所 国保連データ)
- 就労継続支援A型事業所の平均賃金額は下がっている。
(H23年度平均賃金 月額 71,513円 障害福祉課)

本事例おける、それぞれの役割

就労継続A型

- 重度障害者の雇用の場を確保する。
- 就労の場を確保し、最低賃金以上の給与が確保されるよう経営を行う。
- 一般就労が可能な利用者については、一般就労が、かなうように支援を行う。
- 利用者の就労能力が向上するよう、挨拶・返事等の練習・講習を行うとともに、交通機関の利用、買い物の経験等、社会生活を向上させるための支援も行う。
- パソコンの解体の他に電線の皮むきを行う。
(銅線を取り出すリサイクル作業)
- 個々の能力に合わせた労働時間の配慮等(原則として社会保険適応・週30時間以上勤務) 個別支援計画に基づき支援・指導をしていく

関連リサイクル企業

- 提携する就労継続支援A型事業所について、リサイクルの仕事を提供する。

本事例における効果

- 一般就労に進んだ利用者がいる。
- 新たに、工場を新設し、雇用の場を増やしていく予定。

本事例の事業所紹介



ワークワーク大阪

〒578-0984

大阪府東大阪市菱江2-4-10

TEL 072-961-6043

FAX 072-961-9359

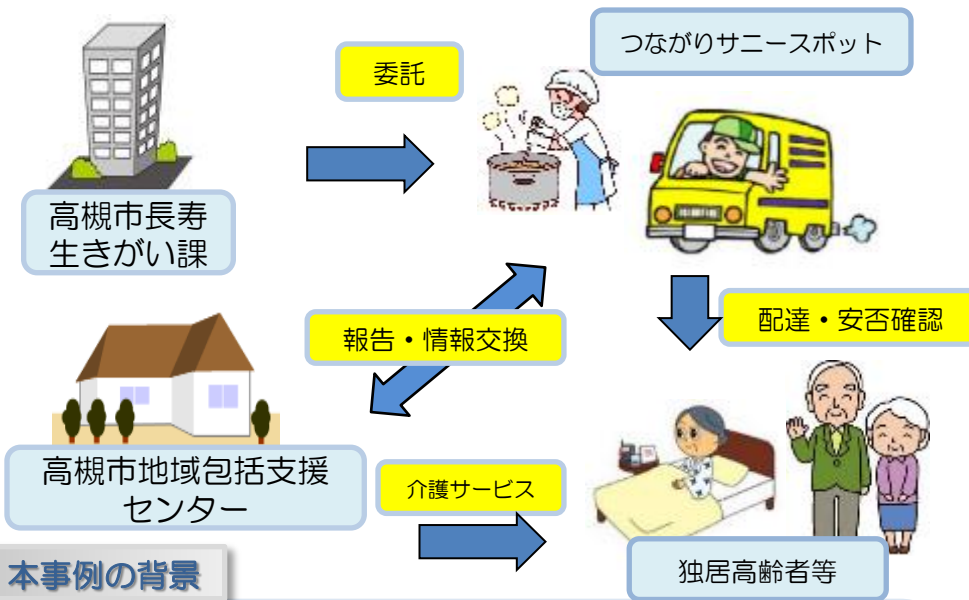
カテゴリ【2】高齢者への買い物や配食サービス

心を込めて作った栄養バランスのとれた食事を高齢者宅に宅配する「つながり」

Point



- 安心・安全な栄養管理の行き届いた食事提供と安否確認
- 高槻市からの委託事業



本事例の背景

- 高槻市より給食サービスを提供する事業所に対し、高齢者宅への食事宅配サービス(安否確認)の実施に関する打診があった。
- サニースポット利用者の作業拡充、職域拡大のため、サニースポット内での厨房作業訓練を拡大するため、高齢者宅への食事の宅配サービスを開始した。

事業概要

給食配食喫茶訓練

- サニースポット利用者の作業能力向上と就労に向けた職域拡大のため、施設内利用者や職員のほかに外部からの弁当注文などを請け負い、調理補助業務や配達業務などの作業を行う。
- 施設内に喫茶部門も併設。サニースポットへの来客や一般客の憩いの場とともに利用者の接客訓練にも活用している。

給食配食サービス

- 高槻市から委託を受け、独居高齢者や心身の障がい等により自分で調理することが困難な高齢者（概ね65歳以上の方など）の自宅に栄養のバランスのとれた食事を、月～土曜日の週6回を限度に夕食を配達。その際、安否確認も行い、健康状態に異常があれば関係機関に連絡するなどの対応をしている。介護保険を適用されている人も低栄養状態を改善する目的で利用してもらっている。

本事例における効果

- 給食の食数が増えたことで、サニースポットの利用者の作業種が増え、利用者の作業能力と意欲の向上に加え、職業適性の把握がしやすくなった。
- 障がい福祉分野の機関だけでなく、地域の高齢者や関係機関との連携を図ることができ、サニースポット利用者で高齢の方のサービス連携がしやすくなった。

本事例の事業所紹介



社福) つながり サニースポット
〒569-0814
大阪府高槻市富田町4丁目7-16
TEL 072-697-7080 FAX 072-697-7086

高齢者宅配食サービス

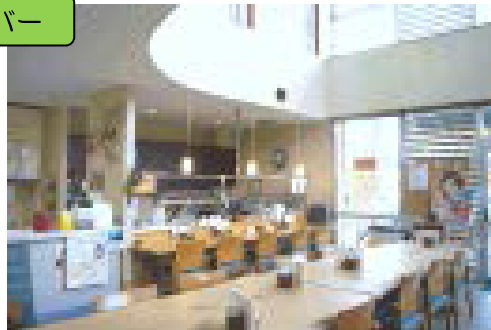
独居高齢者や心身障がいにより、自力で調理が困難な高齢者宅に宅配



高槻市より委託：高齢者宅から注文→調理→宅配→体調や様子、安否の確認を行なう。地域包括支援センターと連携



喫茶 クローバー



その他事業

- ☆ビルメンテナンスサービス
- ☆お墓参り代行業（26年度から実施）
- ☆飲食業者との共同メニュー開発
- ☆授産スイーツ共同ブランドの設立
- ☆共同浴場（銭湯）の清掃

等・・・



カテゴリ【3】企業から不要となった設備を譲り受け再利用

後継者不在のため会社を廃業。会社設備だけでなく取引先も引継ぎ、小規模作業所として事業を継続。現在は、多機能型事業所として運営。

Point



- 企業就労に向けた再チャレンジの場として
- 企業の受注をそのまま引き継ぐことで高い工賃を支払える体制を整えた

大阪市職業リハビリテーションセンター



NPOワークステージ

就労支援

山下紙器



矢田ステーション

生活支援



ライフステージ

地域の関係機関や施設その他

就職を希望する障がいのある人

生活基盤の危うい就労希望者

本事例の背景

- 障がい者雇用（1名）する会社社長の「廃業する」という一本の電話が、障がい福祉サービス事業所として再出発するきっかけとなった。
- 廃業に伴い、雇用している知的障がいのある社員（1名）を解雇。社長より「本人の再就職支援の依頼」を受けたが、負債を抱えた廃業ではなく、後継者不在による廃業であることから、そのまま無認可作業所として事業運営を継続したいことを交渉し、経営者の変更で事業を継承していくことの了解を得た。障害のある社員は作業所の職員として雇用継続を行った。

事業概要

山下紙器作業所

●零細企業として事業運営していた有限会社を、設備・取引先そのままを譲り受け（買い取り）、立ち上げ時は無認可作業所として、（のちに他法人の傘下に入り、小規模授産施設に事業変更）事業運営を開始。紙箱を型抜きするトムソン加工機を使った、本格的な紙工業事業を行うため、有限会社時の社長にそのまま留任を依頼。職員が社長より作業ノウハウの技術指導を受けた。

企業就労を目指す人のチャレンジの場

- 職業能力開発施設と連携し、企業のリストラ解雇や倒産による離職者の再チャレンジの場として活用。
- 「高い工賃を支払うことができたこと」とともに、企業の仕事をそのまま引き継いでいることから、「一般の紙工場で仕事をしている臨場感」を演出することができた。

本事例における効果

- 一旦、他法人に所属したものの、事業方針が合わず独自で法人格（NPO）を取得。就労移行事業所として事業開始。また数年後には分場を設置し就労継続B型を立ち上げ「多機能型」として事業を再出発させることができた。
- NPO法人化したことで「働く」を支援する「ワークステージ」と「生活・住まう」を支援する「ライフステージ（グループホーム）」の2本立ての事業に拡大することができた。

本事例の事業所紹介



NPO ワークステージ
〒547-0014
大阪市平野区長吉川辺2丁目8-58
TEL 06-6706-1022 FAX 06-6706-1125



ワイヤー止め機による箱作り作業の様子



高い工賃を生み出す
「トムソン機」を使った
作業

有限会社として経営し
ていた時の取引先をそ
のまま引き継ぎ、高い
収入を得ている。

利用者とともに箱の組み立て作業を行う

トムソン機を使った作業



高い工賃を生み出す「トムソン機」を使った作業

有限会社として経営していた時の取引先をそのまま引き継ぎ、高い収入を得ている。

箱の付属品(仕切り)組み立て作業の様子



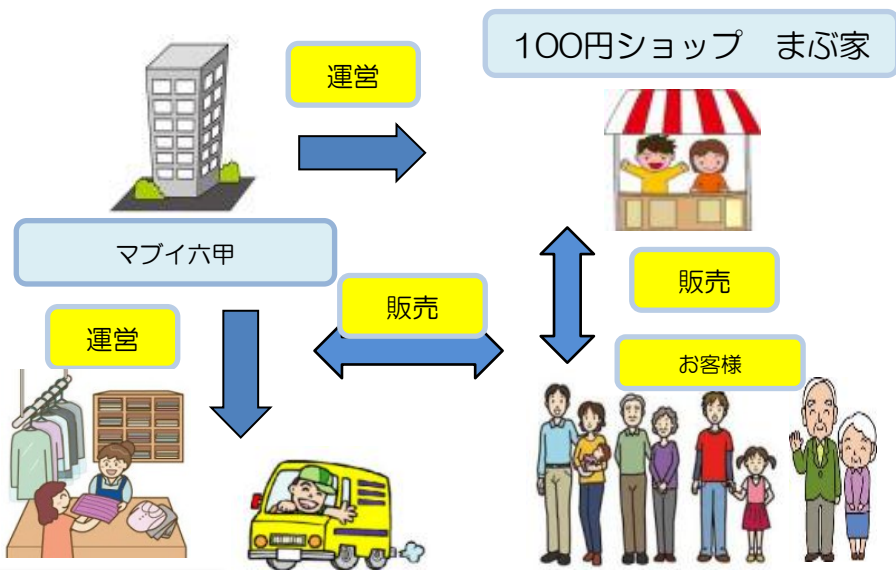
カテゴリ【3】地元企業から不要となった設備を再利用

地域活動拠点施設から、まちへ、地域の方々へと、障がい者本人が仕事を拡げ、地域社会を豊かに耕す

Point



- 利用者の「販売」「接客」に対する適性確認の場
- 空き店舗を活用し「販売業」と「障がい福祉サービス業」の両立



本事例の背景

- 小規模作業所（無認可）「未来をひらく・マブイ六甲」として事業開始。障がいのある方の工賃向上と社会参加・進出を目標に、大手クリーニング会社の販売特約店の許可を取得。障がい者の福祉サービス事業所がクリーニング事業を開始。
- クリーニング業を行う中で、販売や接客に興味を持つ利用者がでてきたことから、100円ショップの事業を開始した。

事業概要

100円ショップ まぶ家

●“商店街を活気づかせたい”“障がい者が働く姿を、もっともっと地域の人に知ってもらいたい！”を目標に2013年11月よりクリーニング店の向かいに「100円ショップ・まぶ家」を開店。全商品単価を100円に統一することで、地域の方々に利用していただきやすく、また利用者にとっても販売業務に携わりやすくした。知的障がいのある方が、まずは接客・陳列・在庫確認の仕分け作業などを行うことで生活水準の向上にも活かせる場を目指している。

クリーナーズ マブイ六甲（クリーニング業）

●兵庫県の「2011年度・空き店舗を施設の出張所等として活用するモデル事業」の対象に選ばれ、2011年10月より灘中央筋商店街に、出張所として大手クリーニング会社の特約店としてクリーニング事業を開始。就労継続支援B型の利用者と共に、接客や洗濯物の仕分け、集荷車への積み込みや洗濯済み衣服のタグ付けなどの業務を行う。

本事例における効果

- 販売業の活動を通じて、利用者自身が業務の楽しさを実感。就労意欲も向上し作業分担も自然と個々の自己判断で自分の役割を認識できるようになった。
- 地域のお客様からは「一店舗」として認知していただいており、商店街振興組合理事にも選出された。

本事例の事業所紹介



特定非営利活動法人) マブイ六甲
〒657-0835
兵庫県神戸市灘区灘北通4丁目6-10-2
TEL/Fax 078-871-1777



大手クリーニング会社の特約店契約：就労継続B型利用者とともに、接客、洗濯ものの仕分け、集荷車への積み込み作業や入荷作業をおこなう。



独自の商品入荷ルートで100円商品を入荷。就労継続B型利用者とともに、販売・陳列・接客などの業務を行う。



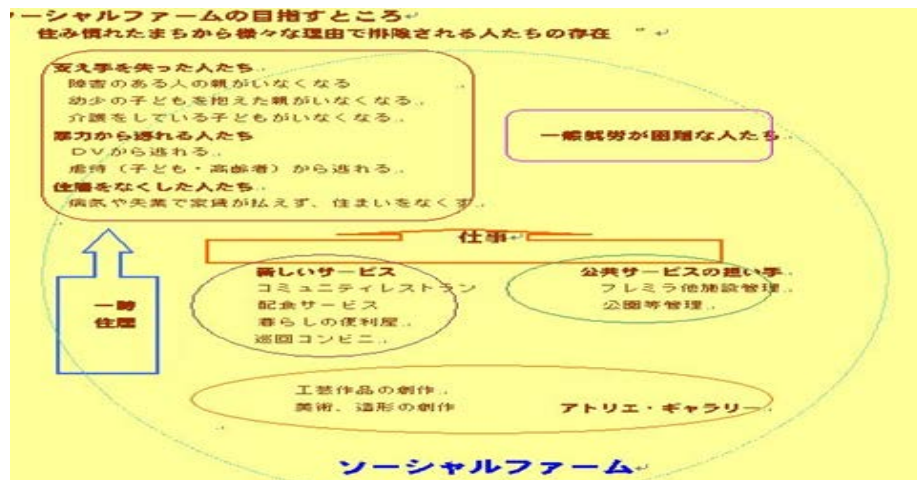
カテゴリ【8】その他：地域連携で障害者等の就労を推進

障害者就労継続支援事業A型で地域の若者就労支援機関と連携することにより、ひきこもりの青年等を一般就労として雇用

Point



- 公共施設の清掃、駐車場の管理、福祉施設の給食、レストランの経営、近郊野菜等の販売、パソコン修理などどこにでもある業態で全員に最低賃金通勤手当を保障
- 障害者以上の人数を一般雇用、品質の確保と引きこもりの成年等の雇用につなげる
- 公益財団法人からの施設設備の提供、ボランティアの支援など地域の連携が障害者の社会的雇用の賃金補填を担う



事業実施の背景

- 1995年阪神淡路大震災のボランティア活動から、福祉コミュニティを目指す公益財団法人プラザ・コムが設立され、ボランティア活動の拠点施設や高齢者・児童・生徒の活動交流施設が整備された。
- 残地4千㎡の活用について、3か年の研究会の成果として就労が困難な人々の働く場、一時的住居支援の場が財団により整備され、運営主体にNPO法人こむの事業所を設立、2010年4月から事業を開始した。

事業内容とその効果

公共施設の清掃・駐車場の管理

- 隣接の公共施設の清掃を受託し、リーダー1人に知的障害者2名のチーム制により円滑な業務が可能になる。
- 登校困難な生徒、ひきこもりの青年を支援する機関からの実習を受け入れたことから雇用につながる。
- 駐車場を完全機械システム導入でなく利用料の収受など人的要素を雇用の場としたことにより、脳性まひの人の就労が可能になる。

給食・レストランから配食サービスの展開

- 福祉施設の給食調理受託とともに地域の高齢者に等に利用しやすいレストランを経営し、障害者の雇用の場としている。
- モデル事業で実施した配食サービスを展開し、団塊の世代のボランタリーワークや若年性認知症の人たちの就労機会とすることを計画している。

近郊野菜等の販売・パソコン修理

- 近郊農家から無農薬・低農薬の野菜を仕入れ販売するほか遠隔地の地域振興グループと連携し、コメの販売や定期市を実施、イベントは登校困難な生徒の社会とのつながりのきっかけになっている。
- 重度の障害をもつ人がシステム開発やパソコン修理の業務をこなしており、自己能力の発揮できる職場を開発している。

本事例の事業所紹介



NPO法人 こむの事業所

〒665-0867
兵庫県宝塚市売布東の町12-9
TEL 0797-87-8330
FAX 0797-267834

清掃チームは仕事もクリーンナップ



新鮮な野菜が毎日・焼きおにぎりから就労へ・パソコン修理也大繁盛



レストランはみんな笑顔

おせち料理也大評判



ボランティアの支援が仕事をささえます



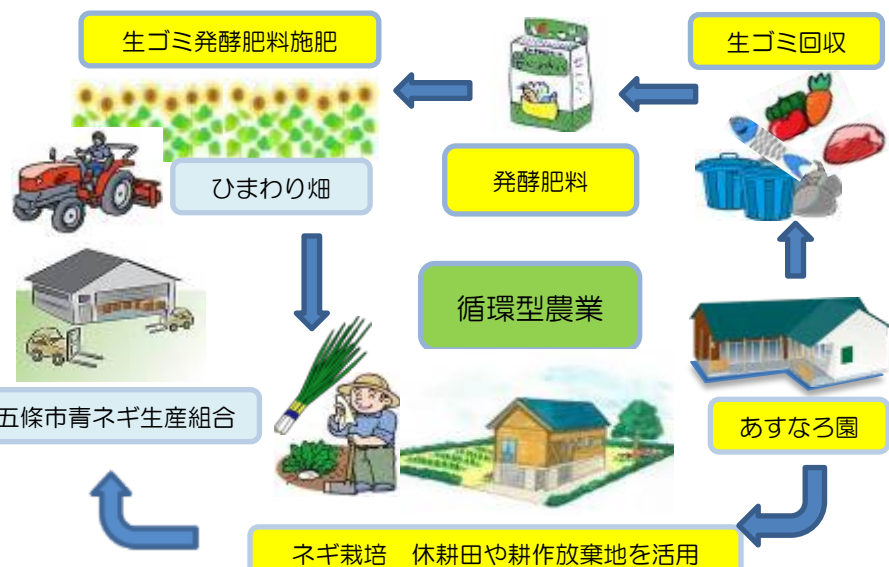
【カテゴリ1】農家や農業法人その他団体と連携

休耕田や耕作放棄地を活用し青ネギを生産。地域の農家とともに「生産組合」を設立し、加工ネギとして販売促進・販路拡大を図る。

Point



- 休耕田や耕作放棄地の活用した農業
- 生ゴミを発酵肥料としてリサイクル
- ひまわりの栽培（景観保護）と循環型農業



事業実施の背景

- 施設（あすなろ園）の事業として、休耕田を活用しネギを栽培・販売していたところ、自治体より地域産業として青ネギを加工ネギとして販売することを推奨され、地元農家と共同で(株)五條市青ネギ生産組合を設立することとなった。
- 学校や公共施設等で排出される生ゴミを活用できないか？という自治体からの提案を受け、生ゴミを発酵堆肥として加工し有機肥料として再生する事業を開始することになった。

事業内容

ネギの栽培

- (株)五條市青ネギ生産組合に加盟する農家（約30軒）とともに施設で借り受けた休耕田を活用し青ネギを栽培。
- 播種～収穫までの農作業は、生活介護と就労継続B型の利用者が行っている。
- 収穫した青ネギは、(株)五條市青ネギ生産組合（障がいのある人も採用）で全て買い取って頂き、農産加工品（カットネギ）として販売している。

生ゴミリサイクルとひまわり

- 学校給食や自治体施設から排出される生ゴミを発酵させ質の高い有機肥料を製造。休耕田や耕作放棄地に施肥し「花いっぱい運動」としてひまわりを栽培。
- 地域の各種団体等とあすなろ園利用者が共同で、休耕田への施肥からひまわり種植え付けまでの仕事を行う。また、あすなろ園では開花したひまわりの花を搾油する作業も行っている。

本事業における効果

- ネギ生産だけでなく、生ゴミ発酵肥料を生産し、休耕田へ施肥し作物栽培する事で、循環型農業の確立と景観保護に貢献した。さらに、奈良県内の障がい福祉事業所の中でも高い工賃を支給することができた。
- 地元農家等と連携を図ることで、生産組合や自治体から、新たな事業の立ち上げに関する情報も得られるようになった。

本事例の事業所紹介



社福 五條市あすなろ福祉会
あすなろ園

〒637-0043
奈良県五條市新町3丁目-3-2
TEL/FAX 0747-24-2937

休耕田を活用したネギの栽培とひまわり園



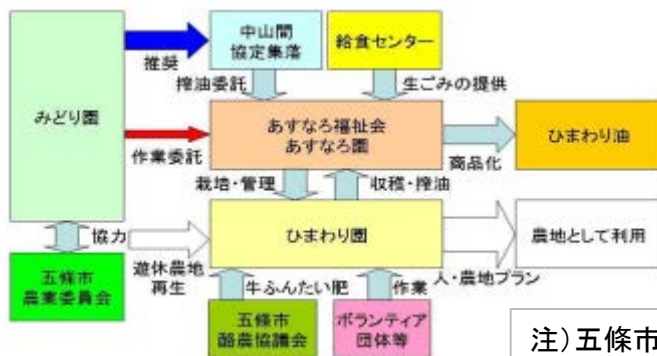
地元婦人会参加の生ごみ堆肥化講習会を開催



生ごみ堆肥化セット販売



各機関連携により遊休農地の再生や堆肥化を推進



あすなろ園利用者を含む各関係機関がひまわり畑作りに参加



農業委員会による遊休農地の再生

BDFで動くトラクターでの耕起



動き込んだEM生ごみたい肥

EM生ごみたい肥の動き込み

給食センターの生ごみたい肥化



酪農協議会の牛糞たい肥の散布

あすなろ園とボランティアによる種まき



更生保護女性会による間引き

開花したひまわり

油搾り機での作業

注) 五條市ホームページ、五條市バイオマス利活用推進協議会資料より引用しました。

【カテゴリ4】高齢者の買い物支援など

「地域の高齢者」を「障がいのある人が支援する」として、地域に向けた新サービス事業を開始。利用者の日中活動の場と作業能力や意欲の向上につなげる。

Point



- ほどらいこ（ぼちぼちいこう）の作業種を増やすため、地域の便利屋事業を立ち上げ。
- 高齢者だけでなく、一人暮らしや一般居住世帯に向けたサービス提供

依頼作業

出張



地域住民のニーズ

グループホームのニーズ

事業実施の背景

- ほどらいこ（作業所名）の利用者が行う作業種の拡大に向けて、地域住民に向けたサービス提供を行うため、5年ほど前に便利屋事業を企画。
- 事業内容検討の結果、実施が決定。町内全戸住民（2000軒程度）に事業内容の案内チラシを配布したが、住民からは、ほとんど反響はなし。法人内職員の家族や身内から仕事を依頼し実施することで、クチコミの情報により、少しずつ受注が増加してきた。

事業内容

ほどらいこ

●就労継続B型と生活介護事業の利用者で、袋詰めなどの内職作業を実施。また、ならチャレンジ新聞（支援学校学生向け各種支援を行う団体）の折り込みや支援学校等へのポスティング作業も行っている。更に、法人グループホームでの調理サービスや他の福祉サービス事業所への弁当配達サービスも実施。

ほどらいこ お助け隊

- 地域の高齢者や一人暮らし世帯等からの依頼に基づき、数名のグループで依頼先に出向き作業を行う。
- 依頼内容：依頼者宅の草引き、掃除、日用品の買い物、花壇づくり、洗車、犬の散歩・・・など、見積もりを作成し注文を受ける。（シルバー人材よりやや安価）

本事業における効果

- 事業を企画し地域住民にチラシを配布したが、ほとんど反響がなく、止む無く法人職員宅の掃除等からスタートした事業だが、クチコミで仕事が増加。今では、三宅町内だけでなく、奈良県内各所から発注が来るようになった。
- 利用者が作業に出向き、作業の依頼主から「ありがとう」「ご苦労様」と声掛けされることで、利用者の「やる気」「生きがい」「自分の力で生きていくことへの自信」につながっている。

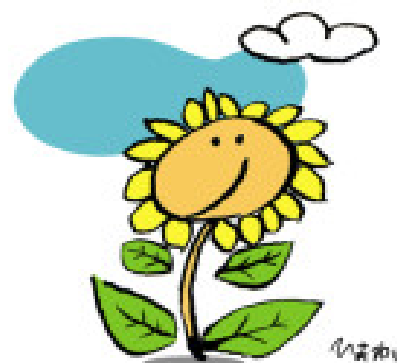
本事例の事業所紹介



社会福祉法人 ひまわり
ほどらいこ

〒636-0213
奈良県磯城郡三宅町伴堂850
TEL 0745-42-2919 FAX 0745-42-2921

ほどらいこ(内職作業と、ならチャレンジ新聞作業)



お助け隊作業の様子(除草・芝刈り・庭掃除・洗車・犬の散歩・グループホームの食事作り・・・)

